

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	補助単独	■実施計画掲載内容 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A		事業の実績	事業の効果
							総事業費	交付金充当額		
1	中小企業等事業継続緊急給付金事業	産業観光課	単独	①新型コロナウイルス感染症拡大により、経営上の影響を受けている村内中小企業・個人事業主の事業継続や事業再開に向けた支援を実施する。 ②支給額200,000円 ③55事業者(110事業所×1/2)×200,000円=11,000千円 +不足対応分7社=1,400千円 ④村内中小企業・個人事業主	R2.6.8	R2.8.4	12,400,000	11,172,000	■支出実績 給付金(62事業者) 12,400,000円	村独自の支援により、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた事業者等の事業継続の一助となった。
2	【拡充】地域応援商品券発行事業	産業観光課	単独	①新型コロナウイルス感染症により経営上の影響を受けている村内事業所の地域経済の好循環に資するため、地域応援商品券を1人10,000円を発行する。 ②交付金 ③村内住民(7月1日現在) (2,742名+準備3名)×10,000円=27,450,000円 郵送料1,094千円=907千円(追加・簡易書留) 印刷代521千円 合計28,478千円 ④村内住民 ※第1次交付金申請額11,696千円+第2次申請分拡充16,782千円(合計28,478千円)	R2.7.28	R3.3.15	27,810,436	25,000,000	■支出実績 補助総額 26,783,500円 商品券発送郵送料 506,636円 商品券印刷製本費 520,300円	村内にて使用できる商品券を発行することで地元事業者への支援及び地域経済の維持と活性化が図られた。
3	小中学校臨時家庭学習支援事業	教育委員会	単独	①学校の臨時休校等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、各家庭の通信環境整備及びオンライン学習を支援 ②家庭用端末、家庭用端末使用料 ③対象数 中学校生徒8名(8/53)※通信機器の環境がない生徒 端末費85,140円×8=682千円 端末初期手数料3,300円×8=27千円 端末使用料7,130円×8×11ヶ月=628千円 合計1,396千円 ④-	R2.5.21	R3.3.31	1,154,975	900,000	■支出実績 タブレット付商品(ACアダプタ等) 58,960円 タブレット端末契約事務手数料 26,400円 端末使用料(7月~3月) 561,327円 端末購入費(8台) 508,288円	
4	小中学校臨時家庭学習支援事業	教育委員会	単独	①学校の臨時休校等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、各家庭の通信環境整備及びオンライン学習を支援 ②家庭用端末、家庭用端末カメラ・マイク、端末使用料 ③対象数 ◇端末購入:小学校児童17名(17/73)、中学校生徒30名(30/53) ◇端末購入:小学校児童17名(17/73)、中学校生徒30名(30/53) 端末費85,140円×52=4,428千円 端末初期手数料3,300円×52=384千円 端末初期手数料3,300円×52=172千円 端末使用料7,130円×52×7ヶ月=2,596千円 端末用webカメラ15,000円×66=990千円 合計8,570千円 ④-	R2.7.22	R3.3.31	3,861,874	3,500,000	■支出実績 ACアダプタ(38個) 100,320円 タブレットケース(38個) 69,960円 WEBカメラ 4,345円 タブレット端末契約事務手数料 125,400円 タブレット端末使用料 1,738,561円 タブレット端末購入費 1,773,288円	1人1台端末を整備したことに伴い、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休校等への備えとして、遠隔学習に対応できる環境を整備することができた。
5	小中学校ICT環境整備事業	教育委員会	単独	①小中学校児童生徒1人1台コンピュータを実現し、オンライン事業等に活用する。 ②学習用端末、端末設定費 ③対象数:児童生徒用端末のうち1/3の該当するもの(40台) 端末費7,000円×40=2,800千円 端末設定費85,000円×40=3,400千円 合計6,200千円 ④-	R2.7.29	R3.3.8	3,828,012	3,500,000	■支出実績 端末設定業務委託料 2,036,584円 コンピュータ端末購入費 1,791,428円	
6	ひとり親世帯負担軽減臨時特別給付金事業	住民福祉課	単独	①ひとり親世帯に対する生活支援のため、給付金を支給し、経済的負担を軽減する。 ②ひとり親世帯への臨時特別給付金 ③対象世帯 18世帯×30,000円=540千円 ④児童扶養手当(支給停止含む)支給対象者	R2.7.9	R2.8.5	540,000	500,000	■支出実績 給付金(18世帯×30,000円) 540,000円	給付金支給による速やかな経済支援を行ったことで、ひとり親世帯等の負担軽減が図られた。
7	単身高齢者等への配食サービスの拡充事業	住民福祉課	単独	①単身高齢者、高齢者世帯、その他買い物に行けないなど必要と認める人に、平日の昼食を配達することにより、外出自粛を促し高齢者の健康状態の確認及び見守り活動を支援する。 ②特養1つがわに、週5回の弁当の委託及び配食ボランティアへの謝礼 ③50人(現在、週2回の配食利用者は20人位) 自己負担 250円 村負担 350円×50人×20週5回/月×3ヵ月=1,050千円 配達費用(1100円×5時間/日×6人)×20日/月×3ヵ月=396千円(東秩父お守り隊を想定) その他雑費 70千円(容器、保冷剤等) 合計1,516千円 ④単身高齢者、高齢者世帯、その他	R2.6.11	R2.10.5	943,340	900,000	■支出実績 配食サービスボランティア謝礼 319,200円 不織布マスク、アルコール消毒液 38,390円 配食サービス補助金 585,750円	感染予防のため外出自粛をされる高齢者の食の確保と健康状態の確認及び見守り活動を併せて行うことができた。
8	保健センター面接室改修事業	保健衛生課	単独	①外出自粛によるストレス対策及び公共空間での感染機会を削減するため、子育てや育児等に関する相談しやすい環境やプライバシーの確保、衛生的でリラックスして相談できる環境整備及びエアコンを更新し換気や衛生面の向上を図る。 ②室内の改修工事 ③内装変更工事及びエアコン・照明器具取替工事他 4,619千円 ④-	R2.9.23	R2.11.30	2,901,800	2,500,000	■支出実績 工事費 2,901,800円	コロナ禍においても子育てや育児等の相談機会を維持するために、換気性能等にも配慮した面接室を整備することができた。
9	医療提供等の住民への周知・協力依頼事業	総務課	単独	①刻々変化する新型コロナウイルス感染症対策の住民周知を屋外放送及びタブレット配信しているが、2つのシステムを個別に配信している。より迅速に住民周知を行うために2つのシステムを一元化するもの。 ②配信一元化事業 7,260千円 ③音声告知システム 2,600千円 タブレット配信システム 440千円 ④-	R2.11.4	R3.3.30	7,700,000	7,500,000	■支出実績 配信一元化機器導入業務委託 7,260,000円 タブレットシステム外部連携設定業務 440,000円	新型コロナウイルス感染症に関する施策や新しい生活様式など、広報すべき案件についての周知方法を拡充することが可能となった。また、即時性や一元化の実現も果たすことができた。
10	公共的空間安全・安心確保事業	総務課 保健衛生課	単独	①公共施設の接客窓口における飛沫感染防止対策を行う ②接触感染防止用品の購入 ③アルコール消毒液(18ℓ)39千円 アルコール消毒液(500ml)57千円 マスク355千円 合計451千円 ④-	R2.5.8	R2.5.18	381,260	310,000	■支出実績 アルコール消毒液 22,000円 マスク 302,500円 運動プログラムチラシ 56,760円	公共施設窓口における飛沫感染防止に対する用品の配備により、来庁者への感染防止対策を徹底することが可能となった。また、在宅運動プログラムのチラシを配布し、外出自粛等による運動不足解消への対応を行うことができた。
11	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	単独	①役場庁舎、保健センター、保育園、学童、コミュニティセンターの接客窓口における飛沫感染防止対策 ②飛沫感染及び接触感染防止用品の購入 ③飛沫防止パーテーション 16,500円×54枚=891千円 アルコール消毒液(18ℓ)11,000円×3缶=33千円 ハンドソープ(500ml)1,017円×20本=21千円 合計945千円 ④-	R2.6.8	R2.7.1	942,687	930,000	■支出実績 アルコール消毒液 33,000円 飛沫防止パーテーション 889,900円 消毒用消耗品 19,787円	各公共施設など社会生活維持のために必要な施設において、感染対策に必要な消耗品・備品の購入や3密防止の環境整備を行うことで、感染症対策の早期対応を行うことができた。
12	防災活動支援事業	総務課	単独	①避難所における感染症を防止するために必要な業務を継続するネットワーク回線整備 ②ネットワーク回線整備116千円 ③LAN整備消耗品費 ④-	R2.4.20	R2.4.20	115,183	64,000	■支出実績 回線対称費 115,183円	ネットワーク環境を整備し、コロナ禍における円滑な避難所運営を可能となるような環境を整備することができた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	補助・単独	■実施計画掲載内容 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A		事業の実績	事業の効果
							総事業費	交付金充当額		
13	防災活動支援事業	総務課	単独	①避難所における感染症を防止するために必要な備品の購入及び業務継続のためのネットワーク回線整備 ②避難所の感染症防止対策用品、ネットワーク構築 物品14,287千円、ネットワーク構築費1,510千円 ③別紙のとおり ④-	R2.6.8	R3.3.31	15,028,464	15,000,000	■支出実績 避難所感染症対策消耗品 4,203,540円 避難所感染症対策備品 8,989,860円 LAN配管工事 657,030円 通信費 75,746円 回線整備手数料 21,780円 ハードウェア保守料 9,108円 LGWAN回線構築業務委託 264,990円 基幹系拠点追加設定業務委託 806,410円	不特定多数の住民が利用する避難所において、感染対策に必要なとなる消耗品や備品、避難所運営に伴うネットワーク環境の整備等により、感染症対策の対応を行うことができた。
14	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業	総務課	単独	①役場庁舎暖房は、ボイラー燃焼及びパッケージクーラーにより事務室内循環を行い運用している。フィルターの性能も悪く、充分な換気設備ができていないため、エアークンディショナーを取り付け執務環境の改善及び公共空間での感染機会を削減する。 ②エアコンの取り付け工事 ③室内機5台取付工事(1,185千円)、室外機5台据付工事(2,383千円)、冷媒配管工事1式(211千円)、電気工事1式(347千円)、その他経費(1,965千円) 合計6,291千円 ④-	R2.7.29	R2.10.20	4,241,600	4,000,000	■支出実績 役場庁舎空調改修工事費 4,241,600円	役場庁舎における空調の設置により、冷房及び換気の機能が向上し、来庁者及び職員の感染機会の削減に寄ることができた。
15	中小企業等事業継続緊急給付金(第2弾)	産業観光課	単独	(A) ①第2弾村内中小企業・個人事業主の事業継続や事業再開に向けた取組を支援する。(6月以降 第2弾) ※第1弾で支給されていない村内事業所(個人含)に限る。 ②支援金 200千円 ③村内事業所数(個人含)50事業所×80%=40事業所 ④村内中小企業・個人事業主 小計 8,000千円 (B) ①新型コロナウイルス感染症により経営上の影響を受けている村内中小企業・個人事業主の事業継続や事業再開に向けた取り組みを支援する。 ②支援金 20千円～400千円 ③村内事業所数(個人含)110事業所×80%=85事業所 ④村内中小企業・個人事業主 小計 14,000千円 合計 22,000千円	R2.10.19	R3.3.2	18,400,000	17,000,000	■支出実績 中小企業応援給付金 15,400,000円 中小企業等事業継続緊急給付金 3,000,000円	村独自の支援により、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた事業者等の事業継続の一助となった。
16	道の駅整備事業	産業観光課	単独	①不特定多数の方が訪れる道の駅の環境整備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【業務委託】計8,766千円 ・注文会計システム業務委託 3,969千円 ・空間デザインデザイン業務委託 2,044千円 ・HP作成業務委託 2,753千円 【工事】計8,027千円 ・すきな店内改修 3,545千円 ・水洗取替工事 1,270千円 ・手洗い場設置工事 812千円 ・売店内改修 3,000千円 【備品】計1,254千円 モニター付自動体温センサー 1,254千円 ④道の駅	R2.10.12	R3.3.25	18,626,300	13,000,000	■支出実績 注文会計システム導入業務委託 3,782,900円 空間デザイン業務委託 1,980,000円 ホームページ改修業務委託 2,640,000円 すきな改修工事 3,388,000円 手洗い場自動水洗化工事 1,144,000円 外手洗い場設置工事 1,221,000円 売店内改修工事 3,582,700円 自動体温センサー 887,700円	非接触型システムの導入や感染症対策の実施、空間を効果的に間道可能となるような道となるような道の駅整備を行うことでアフターコロナを見通した環境を構築できた。
17	公共的空間安全・安心確保事業(道の駅)	産業観光課	単独	①不特定多数の方が訪れる道の駅の環境整備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【消耗品費等】763千円 ・消毒液、アクリル板、体温計等 763千円 【備品購入費】206千円 ・テラス用パラソル 206千円 ④道の駅	R2.8.7	R2.8.27	918,733	900,000	■支出実績 アルコール消毒液 33,000円 非接触温度計、パラソル等 680,033円 パラソル土台 205,700円	村外からの来訪者が多い道の駅において、感染対策に必要なとなる消耗品・備品の購入、検温体制や3密防止の環境整備を行うことで、感染症対策の早期対応を行うことができた。
18	水道料金減免事業	建設課	単独	①東秩父村簡易水道事業特別会計に繰り出し、令和2年6月～9月請求分の水道料金の減免及び同対応に要するシステム改修費に充当 ②・基本料金とメータ使用料の減免(4か月間) ・システム改修経費 ③7,892,500円+880,000円=8,773千円	R2.6.1	R2.9.30	8,763,964	8,700,000	■支出実績 減免(1202件) 7,883,964円 システム改修費 880,000円	コロナ禍における緊急事態宣言等により経済活動が制限され、収入減等住民生活にも影響がある中において、水道料金を減免したことで、住民生活及び経済活動の支援に寄与し、一定の成果が出せたものと思われる。
19	合併処理浄化槽使用料減免事業	建設課	単独	①東秩父村合併処理浄化槽設置管理事業特別会計に繰り出し、令和2年6月～9月請求分の浄化槽使用料の減免に要する経費に充当 ②使用料の半額を減免(4か月間) ③(25世帯×2,600円×4か月)+(1世帯×10,400円×4か月)÷2=1,706千円	R2.6.1	R2.9.30	1,743,300	1,700,000	■支出実績 減免(330件) 1,743,300円	コロナ禍における緊急事態宣言等により経済活動が制限され、収入減等住民生活にも影響がある中において、浄化槽使用料を減免したことで、住民生活及び経済活動の支援に寄与したこと、村設置浄化槽の普及啓発に対して、一定の成果が出せたものと思われる。
20	介護事業所応援給付金支給事業	保健衛生課	単独	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている村内の介護事業所に対し、今後の介護体制を維持及び確保を支援するため ②応援給付金 ③【積算基準】 A.入所(入居)施設 100千円(10床ごと) B.訪問、通所、用具貸与、短期入所系事業所 80千円(一事業所につき) C.居宅介護支援 10千円(介護支援専門員一人につき) 【積算】 A.2施設(計200床) 2,000千円 B.4施設 320千円 C.2施設(計4名) 40千円 ④介護事業所	R2.9.18	R2.12.1	2,360,000	2,300,000	■支出実績 4施設 2,360,000円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域の介護事業所に対し、事業継続のための応援給付金を支援したことで、地域の介護体制を維持及び確保することができた。
21	公共交通等事業者応援給付金支給事業	企画財政課	単独	①村内において運行する、路線バス事業者及び空白地有償運送事業者に対して、支援金の交付により財政面での支援を実施し、運行の継続維持を図る。 ②バス事業者および空白地有償運送事業者への運行継続支援金 予算総額 3,910千円 ③前年度と比較し、令和2年3月～6月の乗車人員数を基礎数値として算定 ・路線バス事業者(初乗り運賃)×(小学生児童を除いた減少人数)÷支援額 230円×15,673人=3,604,790円 支援額3,604千円 ④空白地有償運送事業者(最も利用頻度の高いルート料金)×(減少人数)÷支援額 810円×378人=306,180円 支援額306千円 ⑤路線バス事業者及び空白地有償運送事業者	R2.10.21	R3.1.13	3,910,000	3,900,000	■支出実績 民間バス事業者 3,604,000円 空白地有償運送事業者 306,000円	村内を運行する公共交通事業者は、住民生活に欠かせない交通機関であり、重要な社会基盤として位置付けられているが、コロナにより乗降者数が減少する中において運行継続のための経費を支援することで、事業継続を図ることができた。
22	交通系ICカード普及事業	企画財政課	単独	①高校1年生～25歳未満の若年層に対して、感染症リスク軽減及び日常生活の支援を目的とし、交通系ICカードへのチャージ相当額の支援を実施する。 ②支援金、郵送料 ③総額 2,897千円 (支援金) 高校生以上～(25歳未満)192名×15,000円 =2,880千円 ※7/1時点(H9.4.2 H16.4.1 生まれ) ・郵送料 192名×84円=16,128円 =17千円 ④高校1年生～25歳未満の若年層	R2.9.17	R3.3.2	2,304,368	2,300,000	■支出実績 ICカード補助金 2,288,240円 通信料 16,128円	若年層に対する支援が乏しい中で、非接触決済ツールである交通系ICカードへの補助を実施し、経済的負担の軽減や村内公共交通機関の利用促進にもつながった。

No.	交付対象事業の名称	所管課	補助・単独	■実施計画掲載内容 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A		事業の実績	事業の効果
							総事業費	交付金充当額		
23	行政IT化推進事業	企画財政課	単独	①進展するデジタル化に対応し、今後の感染拡大等を想定してテレワークやモバイルワークなどを通じ、行政コストの軽減や地域への波及効果を目的とする。 ②消耗品、備品購入費、使用料、 ③【消耗品】計7千円 【HDMLケーブル等】7千円 【備品購入費】計3,370千円 ・タブレット端末等関連機器及び設定(15台)2,078千円 ・プロジェクター等 666千円 ・テレワーク用PC及び設定(10台)626千円 【手数料・使用料】計152千円 ・Wi-Fi設置工事及び使用料(3施設) 152千円 ④公共施設	R2.10.8	R3.3.31	3,446,426	3,300,000	■支出実績 Webカメラ、USBケーブル等 6,300円 テレワーク用端末(10台) 625,680円 タブレット端末等(15台) 2,077,350円 モニター、プロジェクター 666,600円 Wi-Fi利用料 等 18,466円 Wi-Fi設置手数料 52,030円	庁舎内におけるタブレット等の有効活用の観点から、文書共有、会議ツールやWeb会議ツールを組み合わせて、感染や庁内会議での業務効率化、ペーパーレス化を図るなど、日常業務においても不可欠なものとなっている。
24	公共的空間安全・安心確保事業(子育て施設環境整備)	住民福祉課	単独	①保育園の環境整備を実施することで、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②エアコン設置工事一式 ③エアコンの機 設置工事 1,761千円 ④保育園	R2.7.15	R2.8.3	1,760,451	1,700,000	■支出実績 保育園遊戯室空調機工事 1,760,451円	3密を避けた環境を構築することができ、接触機会の削減や換気性能の改善による感染症対策を実施することができた。
25	公共的空間安全・安心確保事業(子育て施設環境整備)	住民福祉課	単独	①保育園及び学童の環境整備を実施することで、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【工事請負費】計2,653千円 ・水道蛇口タッチレス化工事 1,795千円 ・小便器タッチレス化工事 858千円 ④保育園	R2.12.24	R3.3.25	2,429,020	2,300,000	■支出実績 小便器タッチレス化工事(学童) 245,520円 小便器タッチレス化工事(保育園) 599,500円 水道蛇口タッチレス化工事(学童) 396,000円 水道蛇口タッチレス化工事(保育園)1,188,000円	保育園及び学童における蛇口及びトイレを非接触としたことにより、感染リスクの低減が図られ、園児等の感染症対策の対応を行うことができた。
26	新生児臨時特別給付金給付事業	住民福祉課	単独	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、国の特別定額給付金(1人当たり10万円)の対象となった令和2年4月28日以降に生まれた新生児に1人当たり10万円を支給する。 ②③ ④令和2年度中新生児対象者 5名×100千円=500千円 ④令和2年4月28日以降に出生する新生児(保護者)	R3.3.30	R3.3.30	500,000	500,000	■支出実績 給付金(5名×50,000円) 500,000円	新生児に対して村独自の給付金を支給することで、次世代を担う子どもの出産を支援するとともに、妊産婦等の経済的負担の軽減を図ることができた。
27	公共的空間安全・安心確保事業(役場)	総務課	単独	①役場本庁舎における衛生用品の配備や環境整備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【消耗品費】 ・各種消耗品 1,191千円 【備品購入費】 ・玄関設置用サーモグラフィ検温器 418千円	R2.10.26	R3.3.15	975,260	970,000	■支出実績 不織布マスク、ゴム手袋、フェイスシールド等 679,360円 自動体温センサー 295,900円	役場庁舎において、感染対策に必要な消耗品・備品の購入、検温体制や3密防止の環境整備を行うことで、感染症対策の早期対応を行うことができた。
28	公共的空間安全・安心確保事業(役場)	総務課	単独	①コロナウイルス感染症への感染リスクにより、在宅避難や分散避難が推奨されている中で、情報の早期かつ確実な伝達及び避難後の3密リスク等も念頭に置いた防災体制を構築する。 ②③ 【消耗品費】316千円 ・アルコール消毒液等 316千円 ④公共施設	R2.8.11	R2.8.11	260,040	260,000	■支出実績 避難所用空調機 260,040円	不特定多数の住民が利用する避難所において、感染対策に必要な消耗品や備品の整備により、感染症対策の対応を行うことができた。
29	避難所整備事業	総務課	単独	①コロナウイルス感染症への感染リスクにより、在宅避難や分散避難が推奨されている中で、情報の早期かつ確実な伝達及び避難後の3密リスク等も念頭に置いた防災体制を構築する。 ②③ 【備品購入費】3956千円 ・災害時無線電話(モバイル端末) 124千円 ・防災倉庫設置 2,600千円 ・発電機 5.9kVA 616,000円×2台=1,232千円 【使用料】104千円 ・災害時無線電話使用料 104千円 【消耗品】15,049千円 ・避難所消耗品 4,048千円 ・備蓄食料 1,000千円 【工事】31,900千円 ・屋外スピーカー改修工事 31,900千円 ④公共施設、各スピーカー、避難所	R2.9.1	R3.11.10	40,612,619	35,960,000	■支出実績 避難所消耗品 3,799,634円 防災倉庫食料 510,624円 災害時スマートフォン使用料 59,979円 屋外スピーカー改修 31,350,000円 スピーカー更改に係る支障木伐採 56,100円 防災倉庫基礎工事 303,600円 災害時スマートフォン端末 103,048円 防災備蓄用ラップトイレ 681,450円 防災倉庫 2,706,000円 発電機 1,042,184円	不特定多数の住民が利用する避難所において、感染対策に必要な消耗品・備品の購入や3密防止の環境整備を行うことで、感染症対策の対応を行うことができた。
30	公共的空間安全・安心確保事業(教育施設)	教育委員会	単独	①教育現場における衛生用品の配備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【消耗品費等】 ・アイソメット/ハンドソープ他.アルコール消毒液等 400千円 【修繕費・手数料】 ・網戸設置、修繕 500千円 ④小中学校	R2.5.7	R3.1.6	964,567	830,000	■支出実績 施設修繕費(窓改修) 393,250円 感染症対策用品(小学校) 51,901円 感染症対策用品(中学校) 136,356円 感染症対策用品(給食) 277,436円	保健衛生用品の購入により、集団感染リスクの軽減が図られ、児童生徒が安心して学ぶことができる環境整備並びに学校における感染症対策につながった。
31	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	単独	①教育現場における衛生用品の配備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【工事請負費】計9,621千円 ・蛇口交換工事 4,881千円 ・小便器タッチレス化工事 2,340千円 ・電気スイッチ取替工事 2,400千円 ④小中学校	R2.10.6	R3.3.25	7,895,855	2,000,000	■支出実績 網戸設置 105,622円 水道蛇口タッチレス化工事(小学校) 2,519,000円 水道蛇口タッチレス化工事(中学校) 1,496,000円 小便器タッチレス化工事(小学校)1,342,000円 小便器タッチレス化工事(中学校)880,000円 電気スイッチタッチレス化工事(小学校)688,855円 電気スイッチタッチレス化工事(中学校)990,000円	小中学校における蛇口やトイレ、電気スイッチを非接触としたことにより、感染リスクの低減が図られ、児童生徒の安心安全につながった。
32	図書カード配布事業	教育委員会	単独	①臨時休校や家庭学習機会が増加している状況を踏まえ、自宅学習に伴う教材費等を支援するため、図書カードを配布する。 ②③ 【計】635千円 ・小学校 74名×5,000円=370千円 ・中学校 33名×5,000円=265千円 ④小中学校生徒・児童	R2.8.12	R2.8.12	635,000	600,000	■支出実績 図書カード 5,000円×127名=635,000円	小中学校の児童生徒に対して図書カード配布を実施したことで、対象者の知識・技能の習得につながるとともに、コロナ禍における学習環境の変化への対応や家庭における負担軽減の一助となった。
33	IOT整備事業	教育委員会	単独	①新型コロナウイルス感染症の影響により家庭学習機会等が増加することが今後想定されるため、教職員用の端末を整備し、今後の教育環境に対応する。 ②③ 【備品購入費】 30台×70,000円=2,100千円 【業務委託料】 2,550千円 ④学校教職員	R2.7.29	R3.3.31	3,140,611	3,114,000	■支出実績 校内通信ネットワーク整備構築業務委託 1,797,039円 教職員用コンピュータ端末購入費 1,343,572円	学習機会や手法の変容が見られる中で、教職員用端末を導入することでコロナ禍に対応した教育環境を構築することができた。
34	【第2弾】水道料金減免事業	建設課	単独	①東秩父村簡易水道事業特別会計に繰り出し、令和3年2月～3月分の水道料金の減免及び同対応に要するシステム改修費に充当 ②・基本料金とメータ使用料の減免(2か月間) ・システム改修経費 ③3,928,914円+220,000円=4,149千円	R3.2.1	R3.3.31	4,148,914	4,000,000	■支出実績 減免(1,199円) 3,928,914円 システム改修費 220,000円	コロナ禍における緊急事態宣言等により経済活動が制限され、収入減等住民生活にも影響がある中において、水道料金を減免したことで、住民生活及び経済活動の支援に寄与し、一定の成果が出せたものと思われる。
35	【第2弾】合併処理浄化槽使用料減免事業	建設課	単独	①東秩父村合併処理浄化槽設置管理事業特別会計に繰り出し、令和3年2月～3月分の浄化槽使用料の減免に要する経費に充当 ②③ ④(29世帯×2,600円×2か月)+(1世帯×10,400円×2か月)÷2=866千円	R3.1.1	R3.3.31	865,800	850,000	■支出実績 減免(330件) 865,800円	コロナ禍における緊急事態宣言等により経済活動が制限され、収入減等住民生活にも影響がある中において、浄化槽使用料を減免したことで、住民生活及び経済活動の支援に寄与したことで、村政浄化槽の普及啓発に対して、一定の成果が出せたものと思われる。
36	【第2弾】ひとり親世帯負担軽減臨時特別給付金事業	住民福祉課	単独	①ひとり親世帯に対する生活支援のため、給付金を支給し、経済的負担を軽減する。 ②ひとり親世帯への臨時特別給付金 ③対象世帯 19世帯×30,000円=570千円 ④児童扶養手当(支給停止含む)支給対象者	R3.3.8		570,000	500,000	■支出実績 給付金(19世帯×30,000円) 500,000円	給付金支給により速やかな経済支援を行ったことで、ひとり親世帯等の負担軽減が図られた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	補助・単独	■実施計画掲載内容 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A		事業の実績	事業の効果
							総事業費	交付金充当額		
37	公共施設等感染拡大防止事業	総務課	単独	①公共施設等における感染機会の削減や有事の際、ワクチン接種時における安全・安心な空間整備のため、3密対策や飛沫対策、接触機会削減といった感染症対策を実施する。 ②③ 【消耗品費】3,526千円 ・アルコール消毒液、パーテーション等感染防止消耗品 3,526千円 【備品購入費】1,803千円 ・自動体温センサー(設置工事費含む) 176千円*6台*1.1*100千円(設置費)=1,262千円 ・公共施設設置用空気清浄機 6台分=541千円 ④公共施設	R3. 4. 1	R4. 3. 29	4,340,655	4,100,000	■支出実績 アルコール消毒液、パーテーション等 3,144,766円 体温センサー用コンセント修繕 75,429円 空気清浄機 275,660円 検温器 844,800円	各公共施設など社会生活維持のために必要な施設において、感染対策に必要な消耗品・備品の購入、検温体制や3密防止の環境整備を行うことで、感染症対策の早期対応を行うことができた。
38	小中学校体育館環境整備事業	教育委員会	単独	①新型コロナウイルス感染症下において、村内で最も収容可能な避難施設の環境改善を実施し、生徒の学校生活や有事の際における避難体制を確保する。 ②中学校体育館屋根改修工事 ③中学校体育館屋根改修工事及び監理業務委託 31,576千円 ④中学校体育館	R3. 4. 21	R3. 9. 30	25,672,900	19,000,000	■支出実績 工事監理業務委託料 1,100,000円 改修工事費 24,572,900円	コロナ禍における避難体制では、よりスペースを要することとなるが、同体育館の環境を改善することにより一定の避難者の受け入れが可能となった。
39	【第2弾】地域応援商品券発行事業	産業観光課	単独	①新型コロナウイルス感染症により経営上の影響を受けている村内事業所の地域経済の好循環に資するため、第2弾地域応援商品券を1人10,000円を発行する。 ②交付金 ③村内住民(2月1日現在) 2,706名×10,000円=27,080,000円 郵送料1,084世帯=507千円(簡易書留) 印刷代339千円 合計27,926千円 ④村内住民	R3. 4. 1	R4. 2. 1	27,343,418	25,000,000	■支出実績 補助総額 26,376,500円 商品券発送郵送料 475,653円 商品券印刷製本費 491,865円	村内にて使用できる商品券を発行することで地元事業者への支援及び地域経済の維持と活性化が図られた。
40	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	補助	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①教育現場における衛生用品の配備により、3密対策や接触機会削減による感染症対策を実施する。 ②③ 【備品購入費】計2,370千円 加湿式空気清浄機 25台分 2,370千円 (小学校 12台、中学 13台) ④小中学校	R3. 4. 21	R3. 7. 30	1,654,400	500,000	■支出実績 空気清浄機 1,654,400円	空気清浄機の設置による感染症対策を実施したことによって、感染リスクの低減を図ることができた。
41	公共的空間安全・安心確保事業(教育施設)	教育委員会	単独	①中学校における環境整備により、換気機能を高め感染症対策を実施する。 ②③ 【修繕費・手数料】 網戸設置 450千円*1.1=495千円 ④中学校	R3. 5. 14	R3. 7. 7	462,264	134,000	■支出実績 網戸設置 462,264円	網戸を設置することにより、適切に換気を行うことにより、感染リスクの低減を図ることができた。